

池田小菊 いけだ 小説家。 明治二十六年二月十五日和歌山縣生れ、昭和
四十二年二月九日没（八九—一九六七）。筆名池田、まどく。明治四十五年
和歌山女子師範學校卒。大正十年奈良女子高等師範學校附屬小學校訓
導、昭和二年退職。

著書 『私の教育記録』（大正十四年七月）千代東洋圖書株式合資會
社）、『歸る日』（大正十四年八月—二十日大阪・朝日新聞社）、『父
母としての教室生活』（昭和四年十月十五日厚生閣書店）、『來年の
春』（昭和十五年十一月十五日全國書房「女流作家叢書」）、『おが
み』（昭和十七年八月二日大阪・全國書房）、『奈良』（昭和十八年
九月）千代全圖書房）、『雜華叢書』（合著・上司海雲編、昭和十
八年十月十五日奈良・雜華乃蘭發行所）、『新藥師寺』（合著・福岡
隆聖編、昭和二十一年六月五日京都・全國書房）等。